

英語5技能教育特別部会(西日本エリア) 実施案内

一般財団法人日本私学教育研究所 主催／日本私立中学高等学校連合会 後援

国による抜本的な英語教育改革や大学入試における英語4技能(総合的な英語力)の評価の拡大への対応はもとより、外国語運用能力を測るための国際標準である「CEFR」では、学習者の自己評価においてコミュニケーションの形態を5技能(Listening, Reading, Spoken Interaction, Spoken Production, Writing)に分類していることから、英語5技能教育への対応は喫緊の課題となっています。

そこで当研究所では、私立学校の英語教育担当教員の指導力強化を図るため、5技能教育に係る特別研修事業を令和4年度に引き続き実施いたします。

◆ 会 期 ◆	令和5年9月15日(金)・16日(土)	
◆ 会 場 ◆	9月15日(金)：京都橘中学校・高等学校 京都市伏見区桃山町伊賀 50 (JR奈良線桃山駅下車 徒歩約10分／京阪宇治線桃山南口駅下車 徒歩約5分) 9月16日(土)：京都ガーデンパレス 京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町 605 (京都市営地下鉄丸太町駅／今出川駅下車 徒歩約8分)	
◆ 募集人員 ◆	50名	
◆ 参加費 ◆	23,000円(昼食費2回分を含む。宿泊費別)	
◆ 参加対象 ◆	私立中学校・高等学校・中等教育学校の英語科教員 ※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校	
◆ プログラム ◆		
学校視察	視察校	京都橘中学校・高等学校 ◎視察校は土足禁止のため、上履きをご持参下さい。
視察校実践発表	テーマ	「京都橘中学校・高等学校の英語教育」(仮)
	発表者	友田 哲平 京都橘中学校・高等学校教諭 菊地 昭男 京都橘中学校・高等学校教諭
研究協議	テーマ	「ニューノーマル時代の英語教育のあり方を探る」 京都橘中学校・高等学校の英語科の先生方を交えて意見交換を行います。
Workshop	テーマ	Teaching listening skills and integrating listening with speaking
	講師	Laura Pratt Trainer of English, British Council
	Participants will ...	<ul style="list-style-type: none"> Understand basic concepts in teaching listening Experience interactive listening-skills lessons as students Focus on helping students understand and discuss the ideas and information they hear about in listening texts Focus on how to link listening to speaking

◆ 日 程 ◆ ※授業視察時間は、移動時間を含みます。

	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	30	20 40	30	20 40	50	20	50 20 30	50			
9月15日(金)	受付	開 会 式 ①	実践 発表 ①	授業視察 (3限)	昼食	学校 紹介 ②	実践 発表 ②	授業視察 (5限)	施設 見学	Workshop Session 1	研究協議
9月16日(土)		Workshop Session 2		昼食	Workshop Session 3		研究 協議	閉 会 式			

◆ 日程表 ◆ ※日程・プログラム内容等は変更となる場合があります。

【1日目】9月15日(金)

〔会場 京都橘中学校・高等学校 講義室棟2階 第3講義室〕

9:30-10:00	受付 [1階 事務室前]
10:00-10:20	開会式 ◇開会 ◇主催者挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 ◇視察校代表挨拶 安田 文彦 京都橘中学校・高等学校校長 ◇研修会運営方針説明 平方 邦行 英語5技能教育特別委員長 ◇日程説明 重村 京子 京都橘中学校・高等学校英語科主任 ◇閉式
10:20-10:40	視察校実践発表① 発表者 友田 哲平 京都橘中学校・高等学校教諭
10:40-11:30	授業視察(3限) 中学1年生から高校2年生までの英語の授業を視察します。
11:30-12:20	昼食 [3階 会議室]
12:20-12:40	視察校紹介 紹介者 大野 紀子 京都橘中学校・高等学校教頭
12:40-13:00	視察校実践発表② 発表者 菊地 昭男 京都橘中学校・高等学校教諭
13:00-13:50	授業視察(5限) 中学1年生から高校2年生までの英語の授業を視察します。
13:50-14:20	施設見学 案内 京都橘中学校・高等学校教職員
14:20-15:50	Workshop Session1 <Overview of listening and pronunciation> 講師 Laura Pratt Trainer of English, British Council
15:50-17:00	研究協議 京都橘中学校・高等学校英語科の先生方を交えて意見交換を行います。 コーディネーター 英語5技能教育特別委員

【2日目】9月16日(土)

〔会場 京都ガーデンパレス 2階 鞍馬〕

9:30-11:30	Workshop Session2 <Teaching listening at Junior High School> 講師 Laura Pratt Trainer of English, British Council
11:30-12:20	昼食
12:20-14:50	Workshop Session3 <Teaching listening at Senior High School> 講師 Laura Pratt Trainer of English, British Council
14:50-15:20	研究協議 講師を交えて意見交換を行います。 コーディネーター 英語5技能教育特別委員
15:20-15:30	閉会式 ◇開会 ◇総括 中川 千穂 英語5技能教育特別委員 ◇挨拶 平方 邦行 英語5技能教育特別委員長 ◇閉会

◆ 参加者へのお願い ◆

当研修会において主催者記録係以外による録画・録音を禁止しております。また、講師・発表者の許可無く写真・内容等をHP・ブログや各種SNS等へ掲載することにつきましても禁止しております。ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。また、今後、当研修会の広報活動等で主催者記録係が撮影した写真を使用させていただく場合がございます。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が映り込む可能性がございますので、予めご了承下さい。

視察校での写真撮影について、生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画(ビデオ撮影等)についてはすべて禁止とします。視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。

◆ **講師プロフィール** ◆ **Laura Pratt** Trainer of English, British Council

オーストラリア出身。2005年にCELTAを取得、続けてTESOLのディプロマ（準修士）を取得。2011年来日し、大学教員養成課程での指導を含め、学校現場での指導を行う。2018年から文部科学省や教育委員会等の教員研修で講師及び教材開発を担当。専門はリーディング指導。高等学校英語コミュニケーション用検定教科書「ENRICH LEARNING I及びII」（東京書籍）の編集協力者。

ブリティッシュ・カウンシル 英語教員研修トレーナーは全員CELTA及びDELTA保持している（あるいは同等）。CELTA (Certificate in Teaching English to Speakers of Other Languages)、DELTA (Diploma in English Language Teaching to Adults) はいずれもケンブリッジ大学英語検定機構が授与する英語教授に関する国際資格。CELTAは、世界中にあるTESOL/TEFLの資格の中でも、最も広く認められ高評価を受けており、知識・理論面と同様、実践面も重視。DELTAは英国の公的な資格・試験監査機構Ofqualによってレベル7（大学院修士号と同等資格）として認定。

◆ **Workshop 概要** ◆ ※研修内容に多少の変更が生じる可能性があります。ご了承下さい。

テーマ Teaching listening skills and integrating listening with speaking

令和5年9月15日（金）	
Session 1 14:20-15:50 (90分)	Overview of listening and pronunciation <ul style="list-style-type: none"> • Sounds and meaning • Scaffolding understanding • The relationship between sounds and spelling • Word and sentence stress
令和5年9月16日（土）	
Session 2 9:30-11:30 (120分)	Teaching listening at Junior High School <ul style="list-style-type: none"> • Model lesson, based on a typical JHS listening text • Setting the scene for listening • Linking listening to speaking • Focused teaching practice
Session 3 12:20-14:50 (150分)	Teaching listening at Senior High School <ul style="list-style-type: none"> • Model lesson, based on a typical SHS listening text • Helping students with features of connected speech • Breaking down longer audio into smaller chunks and checking understanding • Role of note-taking • Linking listening to speaking • Focused teaching practice
Discussion 14:50-15:20 (30分)	Discussion <ul style="list-style-type: none"> • Opportunity for participants to discuss topics raised over the course of the training

◆ **学校紹介** ◆ **京都橘中学校・高等学校** <理事長 片山 傳生 / 校長 安田 文彦>

1902年(明治35年)、中森孟夫氏が京都西陣の一角に女性の実業教育を行う学校(京都女子手芸学校)として創立した。良妻賢母主義の女子教育が中心だった時代に、中森氏は「変化の激しい時代においてこそ、自営独立するためにも知識と技能を修得することが大事である」と考え、私財を投じて日本人女性への教育の礎を築いた。その後1985年に京都市上京区から現在の伏見区桃山へ全面移転し、2000年には男女共学となる。2010年には国公立大学進学中高一貫Vコースとして中学校が設置され、現在に至る。「力を実業教育に注ぎ、将来自営独立の実力を得しめん」という建学の精神を受け継ぎつつ、現在は「自立」「共生」を教育理念として常に新たな教育課題にチャレンジしている。

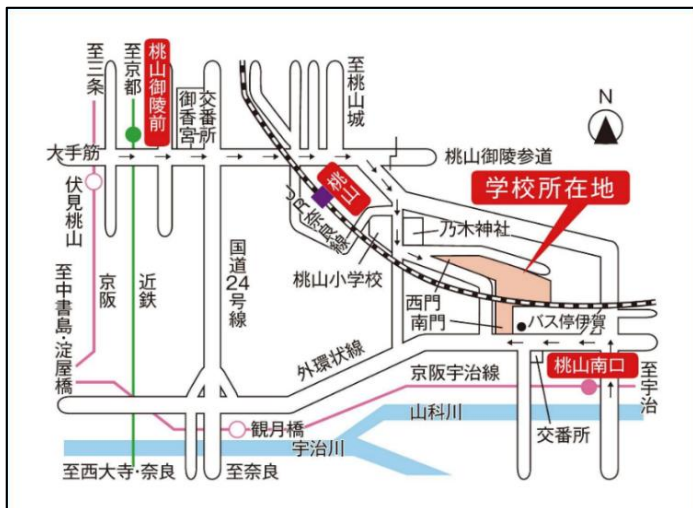
◎**京都橘中学校・高等学校の英語教育**

中学校から始まる英語教育プログラムは、コミュニケーション手段としての側面に着目し、グローバル教育プログラムとして「使える語学力」を高めることを目標としている。母国語を身につける時と同じく「Listening→Speaking→Reading→Writing」という手順で学ぶことで、英語を第二言語としてマスターできるように指導している。具体的には、実践の機会を豊富に与えることを目的として、英語による各種プレゼンテーションや即興型ディスカッションなどに取り組んでいる。また、希望する者には校内外の高校生と英語で交流する機会を設けるなど、実践の機会を数多く用意している。さらに、2020年度からはiPadを活用した英語指導も積極的に実施しており、英語への興味・関心を高める教育を実現している。こうした機器の活用により、オンライン多読教材(xreading)やDMM英会話(5ヶ月間、毎日ネイティブと話せるサービス)を効果的に学習することが可能となり、生徒たちが本格的な英語を自然に修得することを支援している。その他にも英語検定取得を通して実社会で役立つ「生きた英語力」の習得を目指している。指導においてはネイティブの先生と英語教員が協力してサポートにあたっている。

授業以外でも語学力と国際的視野を磨くために、期間を複数設定した海外研修を提供している。期間の短い順に、カナダ短期語学研修、ニュージーランド中期留学、ニュージーランドターム留学、長期留学(1年)があり、異文化交流やホームステイを通して国際感覚を養う。中でも期間の長い1年留学は多様な留学プログラムが充実しており、行き先はアジアや欧米など多様である。数学や理科などの教科も現地の公用語で学ぶため、国際人としての力が育まれる。その他にも、MoG(海外実践型・問題解決プロジェクト)では東南アジアを研修地として、起業家と共に結成するチームで「SDGs」のテーマを踏まえて課題解決に挑む。研修旅行の行き先として選択することも可能である。

◆ 会場案内 ◆

京都橘中学校・高等学校



- 〒612-8026 京都市伏見区桃山町伊賀 50
 TEL : 075-623-0066 FAX : 075-623-0070
- ・京阪宇治線桃山南口駅下車 西へ徒歩約 5 分
 - ・JR 奈良線桃山駅下車 東へ徒歩約 10 分
 - ・近鉄京都線桃山御陵前駅下車 東へ徒歩約 15 分

京都ガーデンパレス



- 〒602-0912 京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町 605
 TEL : 075-411-0111 FAX : 075-411-0112
- ・京都市営地下鉄丸太町駅(四条駅～2 駅、京都駅～4 駅)下車 2 番出口左手、徒歩約 8 分。今出川駅(国際会館駅から 5 駅)下車 6 番出口右手 徒歩約 8 分

◆ 講師・発表者・指導員 (順不同) ◆

- Laura Pratt Trainer of English, British Council
- | | |
|------|----------------------|
| 安田文彦 | 京都橘中学校・高等学校校長 |
| 大野紀子 | 京都橘中学校・高等学校教頭 |
| 友田哲平 | 京都橘中学校・高等学校教諭 |
| 菊地昭男 | 京都橘中学校・高等学校教諭 |
| 吉田晋 | 富士見丘中学高等学校理事長・校長 |
| 平方邦行 | 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長 |

◆ 特別委員・指導員 (順不同) ◆

- | | |
|------|------------------------|
| 平方邦行 | 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長 |
| 重村京子 | 京都橘中学校・高等学校英語科主任 |
| 中川千穂 | 工学院大学附属中学高等学校英語科主任 |
| 佐藤貴明 | ドルトン東京学園中高等部教諭 |
| 岩瀬俊介 | 学校法人石川高等学校・石川義塾中学校教諭 |
| 川本芳久 | 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長 |



昨年度当部会の様子

◆ 参加申込方法 ◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先に FAX または郵送でお送り下さい。お電話での申込はできません。

申込み先 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8市ヶ谷 UNビル6階
一般財団法人日本私学教育研究所 特別研修会担当宛
TEL：03-3222-1621 FAX：03-3222-1683 HP：<https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込は先着順とします。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
申込締切の場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 9月1日(金) 必着

3. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りします。
参加費は「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）払込用紙」で、指定されたコンビニエンスストアで下記振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。

参加費振込期限 9月6日(水)

◆ 注意事項 ◆

<参加申込について>

申込後、2週間以内に「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」が届かない場合は電話にてご連絡下さい。

<変更・キャンセル・欠席について>

必ず FAX にて日本私学教育研究所へご連絡下さい。

キャンセル期限 9月6日(水)

キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」を FAX にて返信します。

変更の場合は、「参加確認証（再発行）」を郵送します。上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。

9月6日(水)迄のご連絡	9月7日(木)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金はできません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

◆ 研修会における新型コロナウイルス感染症への対応方針について ◆

最新の新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は[当研究所ホームページ](#)をご覧ください。

◆ 個人情報の取扱いについて ◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用します。

◆ 傷害保険について ◆

当研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

FAX番号 03-3222-1683

※送信前に今一度、FAX 番号をご確認下さい。0 (ゼロ) 発信の FAX 機でお送りいただく場合は、「0」を押してから、FAX 番号を押して下さい。

令和5年度 全国私立中学高等学校 私立学校特別研修会 英語5技能教育特別部会 (西日本エリア) 参加申込書

※太枠内は全てご記入下さい。 令和__年__月__日

参加者氏名	(ふりがな)		職名(例: 校長、教諭、講師)
学校(法人)名			
学校(法人)住所	〒		
	TEL :	()	FAX : ()
※参加者本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先及び受取人氏名をご記入下さい。			
参加者連絡先	携帯電話番号		
※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。			
メールアドレス			
食物アレルギーの有無	あり	なし	
	<p style="font-size: small; color: red;">該当する方に必ず○を付けて下さい。 食物アレルギーをお持ちの場合は参加確認証送付時に問診票をお送りしますので、ご返報下さい。</p>		
通信欄			

◇FAX または郵送でお申込下さい。

◇複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込下さい。

受付No.